2021年度 学校だより 第 15 号

しもね

牛久市立下根中学校 令和3年12月14日 文責 校長 本橋 和久

令和3年度修学旅行・第一部~11月7日(日)・8日(月) 京都府にて

第3学年の修学旅行がついに11月に実現しました。新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら変更に次ぐ変更を余儀なくされましたが、3年生の皆さんや保護者の皆様のご意見やご提案をいただき、1泊2日での京都行きを決定し、無事に実施することができました。皆様のご理解とご協力に心から感謝いたします。京都では2日間とも天候に恵まれ、第一級の文化財を存分に見学できました。また、多彩な業種の方々と出会いお世話になったことで、社会人としての視野も広がったことと思います。ほんの一部ですが旅先での様子を紹介します。教室では見られない表情にあふれています。







修学旅行・第二部 ~ 11月20日(土) 初冬の花火大会

第二部は花火大会。実行委員会の進行で、〇×クイズ、手持ち花火などを楽しんだ後、本物の打ち上げ花火を鑑賞しました。大きな轟きと共に夜空に打ち上げられた4号玉が私たちの真上で大輪の花を咲かせる。その音と光の芸術には圧倒されるばかりでした。この花火大会は、生徒の皆さん、保護者の皆様のご理解のもと、尼崎さんを中心とした実行委員たちの企画・運営、学校運営協議会の皆さんの近隣への挨拶回りやクッキーの差し入れ、山﨑煙火製造所の高い技術により実現しました。当日の様子は朝日新聞にも掲載され、地域の方々からも学校に感謝の声が寄せられました。修学旅行第一部に引き続き、生徒たちは多くの方々に関わっていただきながら、社会とのつながりの中で大きく成長する機会となりました。関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



令和3年度•華秋祭 ~ 11月24日(水) 演劇部公演

今年度の華秋祭もいくつかに分割して実施しています。この日は演劇部が公演を行いました。会場の体育館には3年生が入り、1・2年生には各教室にオンラインで配信する形をとりました。

『夕輝〜僕の生きてきた証』という作品は、友情とは?家族とは?本当の幸せとは?という深い問いを私たちに投げかけてくるシリアスな内容で、現代社会を生きる人間の複雑な内面を描き出す物語です。観客は劇中の人物と自分とを重ね合わせながら、それらの問いへの答えを探っているようでした。美術部は、演劇部への銀幕提供の代わりに華秋祭のしおりの制作に力を入れました。個人の作品は美術室前の廊下に展示してあります。科学部は、自由研究の他、アマチュア無線、電子工作、野外調査などに取り組んでいます。完成した作品は年度内に校内に展示する予定です。吹奏楽部は夏に県南コンクールに出場する機会があったために今回は演奏しませんでした。

演劇部の迫真の演技に触れ、全校生徒が舞台芸術の奥深さを実感するひとときでした。





令和3年度・華秋祭 ~ 11月29日(月) コーラス・コンクール

11月29日(月)には、牛久市中央生涯学習センター文化ホールで、コーラス・コンクールを実施しました。今年は全校生徒が一堂に会して互いの合唱を聴き合うことができるようになり、どの学年も期待と不安が入り交じる雰囲気でした。練習時間は短くても、各学級のリーダーたちが中心となって自分たちの最高の合唱を目指してきました。そしてステージでは、1分間の声出しのあと本番を迎え、ホールの隅々まで下根中の生徒たちの歌声が響き渡りました。最終的には3年2組の『翔る川よ』が最優秀賞に輝きましたが、どの学級の歌もそれぞれのよさがあり、聴衆に感動を与えました。

企画・運営に当たった華秋祭実行委員会の生徒たちは、日々の隙間時間を活用しながら立派にミッションを果たしました。今年度もまた PTA 本部役員及び学年委員の皆様に保護者受付を担当していただいたことにより、円滑な運営ができました。ご協力ありがとうございました。当日会場に足を運んでくださった各学年の保護者の皆様にも心から感謝申し上げます。



	1 年		2 年		3 年	
金賞	1の3	「地球星歌」	2の4	「君と見た海」	⊚3の2	「翔る川よ」
銀賞	1の1	「My Own Road」	2の1	「時の旅人」	3の3	「信じる」
銅賞	1の4	「Believe」	2の2	「あなたへ」	3の4	「遠い日の歌」